

2018 年 1 月 11 日
日本ケロッグ合同会社

往年の箱型パッケージが 55 年の節目に進化 子ども向け 4 製品をスタンディングパウチにリニューアル 毎日の食事に便利なパウチタイプになって 2018 年 1 月中旬より順次発売



シリアル食品の世界シェアトップブランド「ケロッグ」を日本国内で展開する日本ケロッグ合同会社（本社：東京都港区、代表職務執行者社長：井上ゆかり）は、2018 年にケロッグ製品が日本国内での発売開始から 55 周年を迎えることを記念して子ども向けの 4 製品「コーンフロスティ」「ココくんのチョコワ」「ココくんのチョコクリスピー」「ココくんのチョコチェック」のパッケージを、使いやすく保存に便利なスタンディングパウチにリニューアルし、1 月中旬より全国のスーパー、ドラッグストア、ホームセンター等にて順次発売いたします。（一部取り扱いのない店舗がございます。）



■ 55 年間愛されてきた箱型から、保存に便利なスタンディングパウチタイプパッケージで 4 製品が新登場！

1963 年のコーンフロスト（現：コーンフロスティ）の発売から 2018 年で 55 年の歳月が経過しました。当時は珍しかったシリアルも、現在では「朝食の定番メニュー」として広く日本の食卓に定着しています。特に、子どもの頃より、ケロッグ製品を食べ親しんだ世代のお客様方が、家族を持つ親世代となるにつれて、シリアルに対し「栄養価の高い安心のできる朝食」としての認知が高まり、その喫食機会は飛躍的に高まっています。

当社シリアル製品の国内発売開始から 55 年を迎える 2018 年より、これまで箱タイプだった子ども向けの 4 製品のパッケージを、スタンディングパウチタイプにリニューアルすることを決定いたしました。開封後の風味や食感が損なわれることを防ぐことができ、日々の開封にも便利なスタンディングパウチのパッケージを採用したことにより、ファミリー層を中心に、ケロッグの子ども向け製品の更なる浸透が期待されます。

■ 気持ちよく、元気に一日を過ごすために大切な子どもの朝ごはんをサポート

ケロッグの子ども向けシリアルは、美味しい味と食感だけでなく、栄養バランスの良さが最大の特徴です。忙しい朝でも簡単に準備できるため、手軽に朝食の準備ができ気持ちのよい一日のスタートをサポートします。スタンディングパウチへの変更に伴い「コーンフロスティ」と「ココくんのチョコワ」の 2 製品は 内容量を変更いたします。「コーンフロスティ」は今までの 215g から 240g に、「ココくんのチョコワ」は 145g から 150g になります。

製 品 名	コーンフロスティ	ココくんのチョコワ	ココくんのチョコクリスピー	ココくんのチョコチェック
内 容 量	240g	150g	260g	140g
参考小売価格	340 円(税抜)			
発 売 日	2018 年 1 月中旬出荷開始予定			

■参考 1：覚えていませんか？ コーンフロスティ歴代箱型パッケージの変遷：

ケロッグの子ども向け製品の代表格とも言える「コーンフロスティ」は、1963 年に「コーンフロスト」として国内販売が開始されました。以来、子どもたちの「食」のニーズや時代背景を反映させながら、そのパッケージデザインやキャンペーンを進化させ、今日のパッケージリニューアルに至っています。



1963 年発売当初



1970 年代



1980 年代



1990 年代



2000 年代初頭



2018 年 1 月
スタンディングパウチ化

■参考 2：知っていますか？「ケロッグのおまけ」もデジタル化！？：

箱型パッケージのおまけとして封入され、子どもたちの心をつかみ続けてきた「ケロッグのおまけ」。55 年の時を経て、「ケロッグのおまけ」もデジタル化へシフト。2016 年より、さまざまな「デジタルおまけ」を子ども向け製品にて展開しています。



過去／1966 年：

子どもたちの間で人気を博した「ケロッグのおまけ」

※画像は 1966 年の広告に掲載された「うちゅうじんパノラマおまけ」

現在／2017 年：

「スナックワールド」とのコラボレーションでは、スマートフォンアプリを通じて親子で楽しむ AR フォトフレームの「デジタルおまけ」を展開



© L5/SWP・TX

世界シェア No.1 のシリアルメーカー “ケロッグ”について

ケロッグ社（Kellogg Company）は、人々にとって大切な食品とブランドを通じて、世界に豊かさ楽しさを提供することを使命としています。1894 年にケロッグ社の創設者である W.K.ケロッグが米国ミシガン州バトルクリークにおいて、保養所の人々のために食物繊維が豊富な穀物を材料に、食べやすく栄養が豊富な食品としてシリアルの原形となる「グラノーズ」を発明してから 1 世紀以上を経た現在では、180 カ国以上で事業を展開する世界的な食品メーカーとなっています。2016 年の売上高は 130 億ドルで、シリアルのメーカーとしては世界第 1 位、クッキー、クラッカー、スナックのメーカーとしては世界第 2 位の規模を誇ります。1906 年の会社設立から 111 年にわたりケロッグのシリアルは世界各国においてご支持をいただいております。

日本発売 55 周年を迎えるケロッグのシリアル

日本ケロッグは、100 年以上にわたって「朝食を通じた心とからだの健康」を研究し続けてきた朝食の専門家「ケロッグ」の基本精神を受け継ぎ、1962 年に米国ケロッグ社 100%出資の日本法人として設立されました。1963 年の「コーンフレーク」、「コーンフロスト（現：コーンフロスティ）」の発売以来、半世紀以上にわたって、太陽と大地の恵みを受けて育った、玄米、小麦、大麦、とうもろこしなどの穀物のエネルギーと、バランスのよい栄養がたっぷり詰まったシリアルを日本の朝の食卓にお届けすることを通じて、お客様の気持ち良い一日のスタートを応援しています。日本ケロッグでは、2018 年をシリアル日本発売 55 周年を記念した節目の年とし、消費者の皆様にシリアルのさらなる可能性を提案する商品やニュースを展開してまいります。

ケロッグの朝食提供支援プログラム “Breakfast for Better Days™”について

ケロッグ社では、食料支援を必要としている世界中の子どもたちやそのご家族にむけ、2025 年までに全世界で 25 億食分の食料寄贈を計画した朝食提供支援プログラム「Breakfasts for Better Days™」を推進しています。日本ケロッグでは、フードバンク「セカンドハーベスト・ジャパン」への製品寄贈に加え、豊島区の NPO 法人「豊島子ども WAKUWAKU ネットワーク」が運営する子ども食堂（計 3 ヶ所）や、足立区「居場所を兼ねた学習支援事業」（計 3 ヶ所）にむけて、利用している子どもたちが朝食用として自宅に持ち帰ることができるよう、シリアルを無償でご提供しています。

■プレスリリースに関するお問合せ先：

日本ケロッグ PR 事務局 担当：荻原（おぎわら）・鬼塚（おにづか）

TEL：03-5771-3841 / FAX：03-5711-5524 / E-mail：Kellogg-info@itgr.co.jp

■ご掲載時のお客様からのお問合せ先：

日本ケロッグ合同会社 お客様相談室フリーダイヤル：0120-500209 <受付：月～金 9:00～17:00 土日祝(祭)日除く>